

UFCホームドアスラブ

鉄道ACT研究会 新技術

新素材

軌道

カルバート

ホーム

LRT

埋設型枠

擁壁

貯留・浸透

耐震補強

推進

横引き

地盤改良



特長

超高強度繊維補強コンクリート（UFC）を使用したホームドアスラブです。ホームドア（可動式ホーム柵）を設ける箇所で耐力不足となる既設ホームスラブの改良（入れ替え）に使用。薄肉軽量化を図り、床版自体の運搬・施工の省力化を実現しました。

- 超高強度繊維補強コンクリートの設計・施工指針（案）／土木学会での設計用値

項目	単位	設計値*
密度	g/cm ³	2.55
圧縮強度	N/mm ²	180
引張強度	N/mm ²	8.8
ひび割れ発生強度	N/mm ²	8
ヤング係数	kN/mm ²	50
ポアソン比	—	0.2
クリープ係数	—	0.4

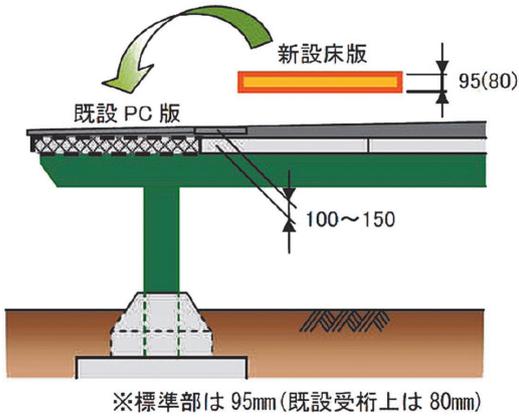
※上記設計用値はダクタイルFMの設計用値となります。



鋼繊維

① 薄肉軽量化

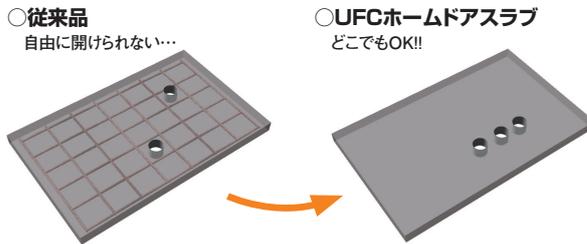
既存のホーム受桁の高さ調整、加工をすることなく床版を入れ替えることが可能です。標準的な等厚タイプの他に門型タイプ、鍋蓋タイプなど現場のニーズに合わせて断面形状を設定できます。



注) 上記寸法は製品スパン 3m の寸法です

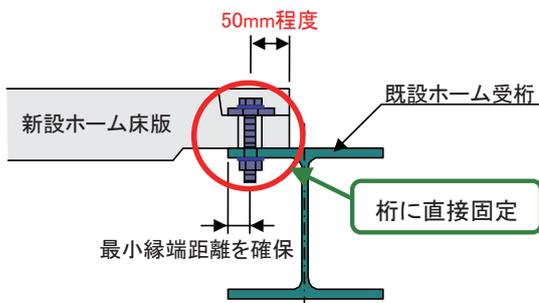
② 計画の柔軟性

繊維補強コンクリートであるため、ホームドア用の穴あけ箇所を自由に選定できます。



③ 施工性の向上

設置後に床版上より削孔しボルトで固定するため、従来の固定方法である溶接作業が不要となります。

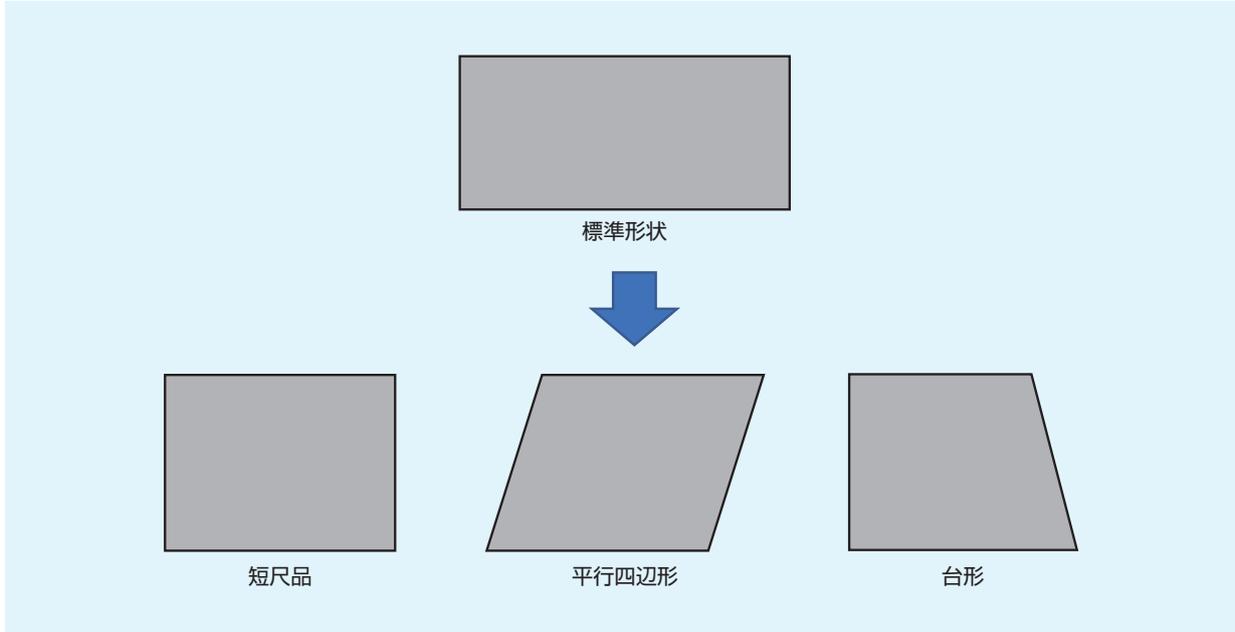


UFCホームドアスラブ

● 製品形状

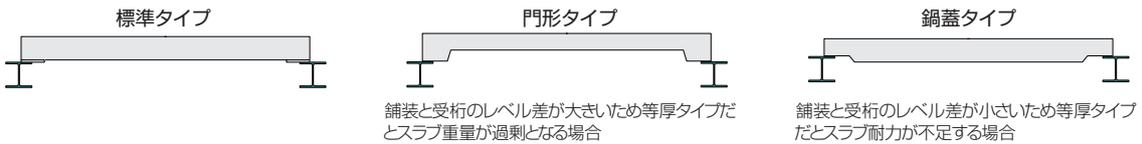
【自在形状（平面对応）】

全断面有効のため、平行四辺形や台形など特殊な形状にも対応しております。

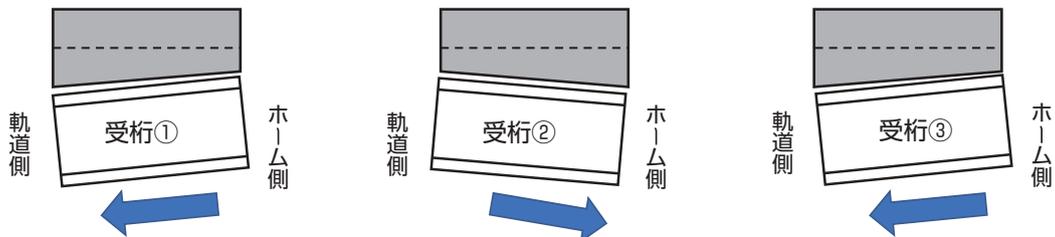


【自在形状（断面对応）】

経年変化で受桁に勾配が生じたり、レベル差が発生している場合があります。その場合は、受桁の形状に合わせた様々な製品断面にて対応が可能です。



【ホーム断面】



新素材

軌道

カルバート

ホーム

LRT

埋設型枠

擁壁

貯留・浸透

耐震補強

推進

横引き

地盤改良

概要



設置状況



供用状況



門形タイプ



鍋蓋タイプ



開口処理 (既設柱回避)



門形タイプ (受桁幅違い)

新素材

軌道

カルバート

ホーム

LRT

埋設型枠

擁壁

貯留・浸透

耐震補強

推進

横引き

地盤改良